



山のつどいのお誘い

今年、蝶ヶ岳(2677m)から常念岳(2857m)と槍・穂高の大パノラマをゆっくり堪能します。

山行日程 8月6日(木) 6時30分・三俣登山補導所集合—まめうち平—蝶ヶ岳ヒュッテ—7日・蝶ヶ岳—常念岳—常念小屋—8日・前常念岳—三角点—三俣登山補導所

参加費 23000円程度(2泊実費)

定員40名程度 申し込み締め切り7月17日

申し込みは、全国税本部「山のつどい」係

「一元化」の名で強行された 内部部門の機構改革

調査を削ってでも バックアップを

管理運営
課税内部

バックアップを

「7月10日から、全署において受付窓口の一本化(ワンストップサービス)と広報し、いよいよ動き出しました。導入研修では、図のように「ステップ5」に到達するとしています。現場は前途多難です。

また、①課税内部の事務量を適切に見積もった計画を策定するとともに、必要に応じ調査部門から課税内部に応援を行うなど、弾力的な運営が行われるよう十分配慮する。②想定外の事務が生じた場合は弾力的運用で対応するとしています。

「一元化」をかけて裁判員制度と解く、その心調体制の構築により、管

身はグチャグチャ」とある職員言葉ですが、確かにその通りです。事務系統横断的な仕事をこなせる「千手観音」のような統括官等が管理運営部門に配属された訳でもなく、その上、部門の15%強が新人職員です。から、まさに手探りで試行錯誤を重ねることは間違いありません。

さし迫った大きな課題として、管理運営部門・

希望した方は「1」、希望しなかった方は「2」をQRコードで教えてください。簡単なコメント添付もお願いします。

課税内部担当や電話相談センターの労働強化を排除し、未来に希望が持て魅力ある職場にしていきたいことが重要になります。

内部部門のスクラップ化は絶対に許せません。■管理運営部門に配属された方にお聞きます■

人事評価制度として、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。

「22年10月1日から23年3月31日を評価期間とする業績評価の結果を平成23年6月の勤勉手当に活用する」との伝達が6月末にあり、24年1月の昇給、同年の昇格・昇任も能力・業績評価の結果を活用した人事を行うとしています。

あわせて、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。



発行所
東京都千代田区霞ヶ関
財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 岡田 俊明
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

問題山積のまま見切り発車

人事評価制度

として、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。

習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。

「22年10月1日から23年3月31日を評価期間とする業績評価の結果を平成23年6月の勤勉手当に活用する」との伝達が6月末にあり、24年1月の昇給、同年の昇格・昇任も能力・業績評価の結果を活用した人事を行うとしています。

あわせて、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。

あわせて、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。

あわせて、運用面での改善策は示されたものの、山積する問題を棚上げしたまま見切り発車しました。習熟度や完成度が極めて不十分な制度は職場に混乱をもたらすだけです。評価結果を賃金に直結させる活用を許さず、職員育成重視型の制度にしていく必要があります。

■未経験の事務系統の事務への従事を開始
▼毎月あるいは確申期に大量に発生する事務や超勤等の原因となる事務を中心に、マンパワーを集中的に投下する体制に徐々に移行
▼未経験の事務系統の事務を徐々に習得

■機能別グループ設置(規模に応じた班編成)
■各グループまたは班をとりまとめるチーフ指名
▼事務処理開始
▼チーフは作業指示や審査監査事務を徐々に習得
▼経験のある事務系統の業務を中心に処理

■グループをこえて管理運営部門全体でフリー分担による事務処理を開始
▼一元化により目指す事務処理体制

■グループの班を廃止
■グループ内の経験のしたことのない事務に従事
▼グループ内の事務処理を習得

■一定期間ごとにグループ・班内で従事する事務を変更
▼未経験の事務系統の主な事務処理を習得
▼ステップ2で習得した事務をフリー分担により従事



佐々木議員 税務署に確定申告に行く、以前は座ること

長官 組合加入の問題で差別をするなど常々

長官 主張は分かるが、全ての人を一律に

長官 主張は分かるが、全ての人を一律に

日本共産党は、税務行政全般の問題について歴代長官に申し入れを行ってきた。今年も、6月15日、佐々木憲昭衆院議員、大門実紀史参院議員(両名とも財務金融委員会の委員)が石井長

官を訪ねました。申し入れの中で、長官は①非常勤職員の処遇改善について、「勧告に善についで、改善する」、②人事政策について、「公正な人事対応をやっていき

たい。新規採用の3割が女性であり、今後とも計画的、積極的に登用拡大を進めたい」、③納税者サービス向上について、「増員等について懸命にやっている。21年度はわずかに増えたが、今後も努力したい」と答えました。

次のようなやりとりと申し入れが行われました。

大門議員 全てとは

2009年
6月15日

佐々木、大門議員
石井長官を訪ねる

以上

2009年7月10日

全国税労働組合 中央執行委員長 山口 潤一郎

第67回 定期大会告示

全国税労働組合「第67回定期大会」を次のとおり開催しますので、規約23条により告示します。

【日時】 2009年8月21日(金)～23日(日)
【会場】 アワーズイン阪急
東京都品川区大井町1-50-5
TEL 03 (3775) 8441 FAX 03(3778)3861

【主な議題】

- ① 2008年度一般経過報告など
- ② 2008年度決算報告
- ③ 2009年度運動方針(案)
- ④ 2009年度財政方針(案)
- ⑤ 2009年度税研運動方針(案)
- ⑥ 役員・中央委員の選出
- ⑦ その他

2009年7月10日

全国税労働組合 中央執行委員長 山口 潤一郎

そちばん弾

自民党員から意見を聞く会合で、自民党・行革推進本部長が公務員制度改革に触れ、次のように発言した▼「悪いことをするのはノンキャリア。上に行けないから、職場の中で法に無いことをしてしまおう」と。返す刀で「上級職を通った人は、余程のことがないとそういうことに手を染めない」とキャリア官僚を擁護した▼逮捕された厚労省キャリアの前局長については、民主党議員の口添えの疑いがあるとの指摘を念頭に、「相当な圧力がかかった例外」と語った▼身内の会合だから「悪いことをするのはノンキャリア」と喋ったのだろが、一般公務員性悪説にたつて公務員制度をいじる「本音」は看過できない。

6	5	4	3	2	1
			飛		
			銀	王	将
				歩	

詰将棋
出題 九段 西村 一義
中級クラス
ヒント 玉を上を追うか
下に追うか。
(10分二段)
持駒 金
一二三四五六

